キャラクター名
九十九景都(つくも・けいと)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス モルフェウス	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	“トレイター”隊長
オプショナル		年齢	25	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	憎悪	初期侵食率	35 %
出自	政治権力/親の七光り	経験	心の壁/ジャームとなる運命	邂逅	敵意/棟居誠司

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0	6		8
感覚	4	0	0	3		7
精神	0	1	0			1
社会	2	0	0	3		5

HP	37
行動値	15
(非装備時)	15
戦闘移動	20
全力移動	40

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	10		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転： 四輪	2		芸術：			知識 :ﾚﾈｹﾞｲﾄﾞ	2		情報： UGN	5	
運転：			芸術：			知識：			情報： 警察	5	
運転：			芸術：			知識：			情報 :裏社会	5	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ﾚｲｼﾞﾝｸﾞｴｸｽﾌﾟﾛｰｼﾞｮﾝ	白兵	14r+10		39		@8/コスト:9/①②⑤
	白兵	14r+10		39		@8/コスト:9/①②⑤
	白兵	15r+10		60		@7/コスト:13/①②⑤⑥
	白兵	16r+10		72		@7/コスト:13/①②⑤⑥

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1	-	-	

合計装甲：	1	合計回避：	5

所持品	
携帯電話	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ﾀｲﾀｽ	消費
対抗種	P 遺志	N 憤懣		
犬飼 夜斗	P 尽力	N 不安		
志賀 尚人	P 尽力	N 嫌悪		
レネゲイドウィルス	P 幸福感	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12	残り財産P： 9

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
九十九 景馬	★	-	ﾊﾞｯｸﾄﾗｯｸ	-	父親	尽力	ﾒﾓﾘｰ	
効果： 「アンタを救えるのは俺だけだ」								
千田 一雄	★	-	ﾊﾞｯｸﾄﾗｯｸ	-	恩師	尊敬	ﾒﾓﾘｰ	
効果： 「無茶しないでくれよな、センさん」								
春日 恭二	★	-	ﾊﾞｯｸﾄﾗｯｸ	-	宿敵	敵愾心	ﾒﾓﾘｰ	
効果： 「お前は俺がぶっ潰す！」								
砂の加護	5	3	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	-	
効果： 判定D+[LV+1]個/1ﾗｳﾝﾄﾞ1回まで								
ｲﾝﾌｨﾆﾃｨｳｪﾎﾟﾝ	7	3	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	-	
効果： 至近武器を作成(武器参照)								
スーパーランナー	1	1	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	-	
効果： 戦闘移動/1ｼｰﾝ1回/移動+[LV*5]m								
ｺﾝｾﾝﾄﾚｲﾄ:ﾓﾙﾌｪｳｽ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	-	
効果： C値-LV(下限：7)								
咎人の剣	5	4	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	白兵	ﾘﾐｯﾄ	
効果： 前提:ｲﾝﾌｨﾆﾃｨｳｪﾎﾟﾝ/攻撃力+[LV*5]/ｲﾝﾌｨﾆﾃｨｳｪﾎﾟﾝを装備していなければ無効								
クリスタライズ	5	4	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	100%	
効果： 攻撃力+Lv*3/装甲無視/ｼﾅﾘｵ3回								
成分分析	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果： 物質の構造を瞬時に理解する。								
文書偽造	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果： 偽りの文書を作り出す。								
効果：								
効果：								

"ﾘﾙｻﾝﾁﾏﾝ"／宮景 創(みやかげ・はじめ)
■作成レギュレーション
作成方法　：フルスクラッチ
経験点　　：計134+45点(エフェクト：179点(130点+ﾒﾓﾘｰ:45点+ｲｰｼﾞｰ:4点)
使用サプリ：ルールブック1,2/上級/EA/PE/LM/HR/UG

■プロローグ：JudgeRight
宮景 創はUGN支部のない町、“ミナミ”に住むUGNエージェントである。
喧騒に包まれながらも、どこか閉塞感を感じさせるこの町で過ごす日々に、退屈を感じていた。
それを紛らわす方法を探し、情報屋“一刻千金(タイム・イズ・マネー)”金田一易を頼ったある日、
彼から「“ハゲタカ”の連中がこの町に来た」という話を聞かされる。
安易な好奇心から、わずかな情報をもとに謎の組織、“ハゲタカ”への接触を試みるのだった。